



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場会社名 グローリー株式会社

上場取引所 東大

コード番号 6457 URL <http://www.glory.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾上 広和

問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 経営管理統括部長 (氏名) 田中 修

TEL 079-297-3131

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	103,579	4.1	7,320	△1.1	7,706	△1.0	3,646	△17.6
23年3月期第3四半期	99,469	3.3	7,401	42.7	7,784	22.4	4,427	22.1

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 3,614百万円 (△5.8%) 23年3月期第3四半期 3,837百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	55.51	—
23年3月期第3四半期	67.39	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	200,415	150,570	74.4	2,271.46
23年3月期	198,019	149,781	75.0	2,260.47

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 149,207百万円 23年3月期 148,485百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	17.00	—	20.00	37.00
24年3月期	—	20.00	—		
24年3月期(予想)				21.00	41.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	145,000	4.3	11,000	6.5	11,000	△0.3	6,500	4.3	98.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	68,638,210 株	23年3月期	68,638,210 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	2,950,450 株	23年3月期	2,950,306 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	65,687,858 株	23年3月期3Q	65,688,448 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による停滞から緩やかな回復傾向にありましたが、欧州の債務問題を背景とした海外景気の減速や急激な円高の進行、株価の低迷等により、先行きは依然として不透明な状況となっております。

こうした状況のなか、当社グループは、『2011中期経営計画』の最終年度として、「世界的視野でビジネスチャンスをつかえ、新たな成長ステージへ飛躍する！」という中期経営基本方針の下、新製品の積極的開発と市場投入による需要喚起、海外生産・調達拡大によるコストダウン、子会社再編による経営の効率化など、国内外において積極的な施策を展開してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、103,579百万円（前年同期比 4.1%増）となりました。このうち、製品及び商品売上高は、78,343百万円（前年同期比 3.6%増）、保守売上高は、25,235百万円（前年同期比 5.9%増）でありました。利益につきましては、営業利益は、7,320百万円（前年同期比 1.1%減）、経常利益は、7,706百万円（前年同期比 1.0%減）、四半期純利益は、3,646百万円（前年同期比 17.6%減）、また包括利益は、3,614百万円（前年同期比 5.8%減）となりました。

セグメント別にみますと、次のとおりであります。

#### (金融市場)

主要製品であるオープン出納システムの販売は、前年同期に比べコンパクトタイプの大口需要が減少したため、低調でありました。OEM商品につきましては、ATM用硬貨入金ユニットは好調であったものの、窓口用入金システムのユニットは更新需要の延伸により低調でありました。

この結果、当セグメントの売上高は、29,879百万円（前年同期比 8.0%減）、営業利益は、2,011百万円（前年同期比 44.2%減）となりました。

#### (流通・交通市場)

OEM商品である店舗入金機の販売は低調であったものの、主要製品であるレジつり銭機の販売は、設備投資意欲の回復や大口需要の獲得により好調であり、市場全体としては堅調に推移いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は、19,988百万円（前年同期比 4.1%増）、営業利益は、2,493百万円（前年同期比 55.3%増）となりました。

#### (遊技市場)

主要製品であるカードシステム等の販売は、競合他社との競争激化の影響もあり低調であったものの、メダル関連機器の販売は、パチスロ人気の回復基調を受け好調であり、市場全体としては前年同期並みに推移いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は、19,791百万円（前年同期比 1.8%増）、営業利益は、1,468百万円（前年同期比 23.6%増）となりました。

#### (海外市場)

米州では、OEM商品であるATM用紙幣・小切手入金ユニットの販売が好調でありました。アジアでは、中国を中心に紙幣整理機の販売が順調でありました。欧州では、イタリアの販売子会社 Sitrade Italia S.p.A. の買収効果により順調でありました。

この結果、当セグメントの売上高は、23,510百万円（前年同期比 19.9%増）、営業利益は、1,537百万円（前年同期比 51.7%増）となりました。

その他の事業セグメントにつきましては、売上高は、10,409百万円（前年同期比 19.0%増）、営業損益は、189百万円の損失（前年同期は営業損失 11百万円）となりました。

上記金額には消費税等は含まれておりません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	33,706	34,691
受取手形及び売掛金	29,794	34,965
有価証券	22,340	15,788
商品及び製品	14,359	15,377
仕掛品	6,163	7,606
原材料及び貯蔵品	6,018	6,681
その他	8,471	9,085
貸倒引当金	△335	△337
流動資産合計	120,520	123,858
固定資産		
有形固定資産		
有形固定資産合計	34,454	33,855
無形固定資産		
のれん	4,238	3,340
その他	3,885	3,750
無形固定資産合計	8,123	7,090
投資その他の資産		
投資有価証券	19,476	19,747
その他	17,040	17,183
貸倒引当金	△1,594	△1,319
投資その他の資産合計	34,921	35,611
固定資産合計	77,499	76,556
資産合計	198,019	200,415
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,362	15,795
短期借入金	11,064	10,872
未払法人税等	2,221	1,378
賞与引当金	3,903	2,149
その他の引当金	371	294
その他	9,522	11,678
流動負債合計	40,445	42,169
固定負債		
退職給付引当金	3,293	3,128
その他	4,499	4,546
固定負債合計	7,792	7,675
負債合計	48,238	49,845

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,892	12,892
資本剰余金	20,629	20,629
利益剰余金	122,267	123,258
自己株式	△5,815	△5,815
株主資本合計	149,974	150,965
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△312	△288
為替換算調整勘定	△1,176	△1,470
その他の包括利益累計額合計	△1,489	△1,758
少数株主持分	1,295	1,363
純資産合計	149,781	150,570
負債純資産合計	198,019	200,415

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	99,469	103,579
売上原価	61,677	64,592
売上総利益	37,791	38,986
販売費及び一般管理費	30,389	31,666
営業利益	7,401	7,320
営業外収益		
受取利息	267	264
受取配当金	425	290
その他	358	266
営業外収益合計	1,051	821
営業外費用		
支払利息	121	118
為替差損	480	204
その他	66	113
営業外費用合計	668	435
経常利益	7,784	7,706
特別利益		
固定資産売却益	143	8
貸倒引当金戻入額	73	—
投資有価証券売却益	—	19
リース解約損失引当金戻入額	62	—
その他	21	8
特別利益合計	301	36
特別損失		
投資有価証券評価損	233	228
退職給付費用	257	—
減損損失	358	—
その他	240	127
特別損失合計	1,091	356
税金等調整前四半期純利益	6,994	7,386
法人税等	2,567	3,403
少数株主損益調整前四半期純利益	4,427	3,983
少数株主利益	—	337
四半期純利益	4,427	3,646

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,427	3,983
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△142	24
為替換算調整勘定	△447	△393
その他の包括利益合計	△589	△368
四半期包括利益	3,837	3,614
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,837	3,376
少数株主に係る四半期包括利益	—	237

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	金融市場	流通・交通 市場	遊技市場	海外市場	計				
売上高									
外部顧客への売上高	32,476	19,195	19,438	19,607	90,718	8,750	99,469	—	99,469
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	32,476	19,195	19,438	19,607	90,718	8,750	99,469	—	99,469
セグメント損益	3,605	1,605	1,187	1,013	7,413	△11	7,401	—	7,401

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内のたばこ販売店、たばこメーカー、病院、自治体、企業等への販売・保守事業を含んでおります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	金融市場	流通・交通 市場	遊技市場	海外市場	計				
売上高									
外部顧客への売上高	29,879	19,988	19,791	23,510	93,169	10,409	103,579	—	103,579
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	29,879	19,988	19,791	23,510	93,169	10,409	103,579	—	103,579
セグメント損益	2,011	2,493	1,468	1,537	7,510	△189	7,320	—	7,320

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内のたばこ販売店、たばこメーカー、病院、自治体、企業等への販売・保守事業を含んでおります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。